

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

幼稚園番号	12606
園名	黒川幼稚園

1. 活動のテーマ

＜テーマ＞

自然体験

＜テーマの設定理由＞

合宿保育・園外保育を行うことにより、自然への興味・理解を深めることを目的とする。

2. 活動スケジュール

7月：軽井沢に二泊三日の合宿保育

10月：千葉の流山市に芋堀

11月：水元公園へ遠足

3. 探究活動の実践

＜活動の内容＞

黒川幼稚園は軽井沢に寮を所有している。

そこで7月に親元を離れ自立心を育てるために、合宿保育を行う。

10月には姉妹園の流山の幼稚園の近くの土地に芋の苗を植えてもらい、そのお芋を収穫しに行く。

11月に水元公園に遠足に行き、自然と触れあう機会を設ける。

合宿保育：子供たちが親に頼らず自主的に身の回りのことをやらせる。また「なぜ夏なのに涼しいのか？」「東京との違い何だろう？」などの問いを与え、自然環境への興味を深める。

芋堀：土の中からお芋を見つけ、収穫する楽しさを感じてもらおう。

また事前学習で食物の成長過程を教えたり、お芋は調理すると、どんな料理になるのかななどを教え、食への興味を深めさせる。

遠足：秋にはなぜ葉の色が変わるかなどなどの問いを子供たちに考えさせ、自然への興味を深める。自分の足で歩きながら、秋の自然を楽しむ。

またこれら全てにおいて、事後学習として思い出画を子ども達に描いてもらい、それぞれの行事の振り返りをする。

4. 振り返り

軽井沢では自然を楽しむだけでなく、親元を離れ身の回りのことを自分で行い、また友達同士で協力し合う姿も見られた。

子供たちは園内での学習だけでなく、園外でたくさんの自然に触れることで感受性が豊かになり、たくさんのことを発見し、自ら学んでいく。

5. 活動の様子

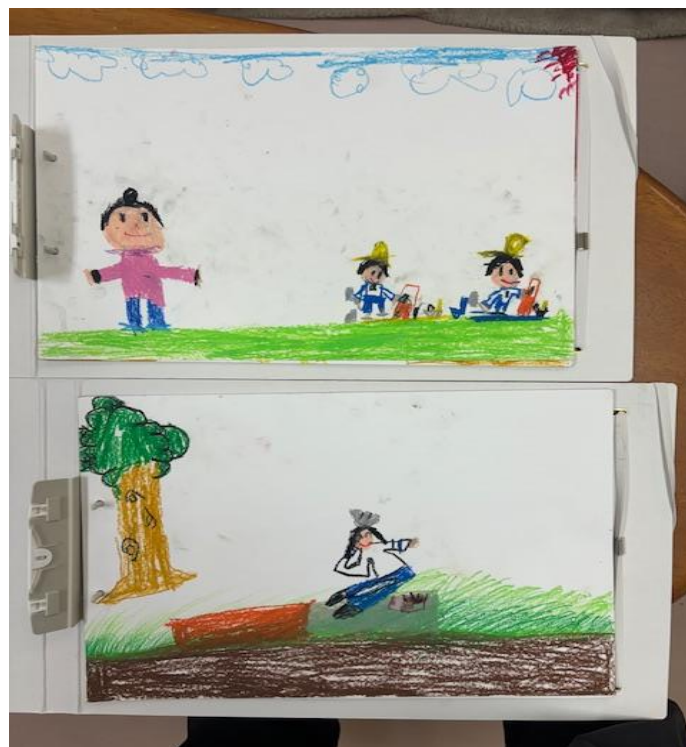
軽井沢合宿保育



お芋堀



秋の遠足



事前学習の様子

